野力田蔵な民間人を任命し地方総盟徳様を掲化してあるだけ に困機を心理見が細出するものと期待されてある

> 器版に織って抗戦する概筆に降伏 金買プラドレーはシエルブール兵

イター管報によれば甘七日米類司 ン廿七日同盟 ロンドンからのロ

然接がす米率は無日間から臨砲 れフール四方の需要防患能も依

関連総裁を受容は古八日子後一時

府民館中華気で田中政務

題ののち本府でお設立器可と質

中政務總監告部、松本明鮮軍經過 守維病氏が選ぶれた温を報告、田 部長の配替があり午後三時後了

其明時極美より高井兵三郎・衛衛

担示により設立することになった。動制する総合機関として総管所の

助権物維維の生産、加工の総てを一権軍武官(代理)をび建議敷目を

出語の子と調立経費を開催

先つ湯村設立

椒維產業會發足

村松宗次の四氏及び廿八名の呼ば始祖司、島村收三、正次遊方、「四衛祖司、島村收三、正次遊方、「に次いて・曾長指名により母親に

田中政務總監告辭 理の単、時間に対し機能震災

展は日間後く未だ自給鴨制を繋る

大化に聯盟し建大なる打除

もこの接蔵に上づて配録される。來のものに較べると態度も作能量

器完全な合意と維護した回義表

人航領、ラムゼー

職援助について対見を交換した約

內閣總群職二十七局

内 閣 解 令

(世)

グワテマラ

ならびにラムゼー外相と個見、

りては業界金融に算る十分なる質

主職を以て律するが如言

両域破符間はあらゆる點におい脚にもとづいて遂行され、嶽芬

を記録し、同時に速度おり

贈ぎた決定、歴史語任のため休

射他によって、喉破し、シェ

を順告したが顕著は郷平起書し郷

度回除を後退せしめるのけでな

黎長、松本蝴紅軍經過部長、松本 黎田區都問長、林韓海、松水群務

の修道があり、場村領長の挨拶

所なりに至りたるは何に関係に強くさる 努力により極めて短時日にして設

の確保を顕る上に於て刻下喫緊の資材として、第一次國民最低生活

は陥り易き、推剪、化の称を修め、 郷を行ふを言とすべく、別や子 て難し得さる鉛面に周担なる美術

町間から窓園地を敷に | 闘り 開か楽型版と知らせ

粉のものであり、新しい性格が疑られ、 石島政策により美規制が除され機関、弊議員が増長さ

明は古八日子後四時間相官邸に東

まことに目覚しいものがあるとき 米にかける女子の生態動気は、

たのである。然るに、と\ といて我ら、 端は恒淑を信候として家事を整へ

ることにあった。若しそこに生誕

響点人々といふ一種の言むするの 出き見るに辿ったのである。然る 女子工員、被服工員などとして選

と、且つは、歴業の中途である女 あらゆる異工芸面への概身を要認

女だから、か弱いから、また仕事

測したことが、到る處で弱く循膜

一般の手でという悲談に女性の強さ

思ひを致し、銃後の精

第を図るのほ 朝を整 聞せられた 第を図るのほ 朝を整 聞せられた

下盤面の國家型務に付信の施でに

て國家監督の岐路に立つものとい

今や質面の製品伝統水単大にし

ふべく図り一個機能回して開発

を陰道する、これより外にいく方 藝あるひは期間に過售すべき場項 を受取り、自我にとって返して右 ▲場合は町密塞路所に近つけ、班

活用されたら、その時間だけ早く らねばならない なった▲これが空域の場合などに る動で活かし、

白水製藥研究所

際は著聞く企戦員に際はることに

の町線代の如き心がけを、あらめ

る鮎で活かし、困難な時間を薬切 ふ人々、指導者である人々は、

と 例としてこの時を配かず責任を質

を放すべきである。女性の力、そ

節は一に歪音発神の國家的領神に

は其の値命の単大なるを目録し言

こで、この時間を極度に縮めて、

数の鍵成に最大の努力を問却し報

ある町総代は、事務員に心かせる

談ら食生活性

號俱

樂 部 獅子女六

勝利への生活 電域タマコ 電域タマコ 電域タマコ 電域タマコ 電域タマコ

の知識・配給材料の活用・主食の歌ぶ顕民として、食生活に関して

である。現下各種の職域にある女

必然というのいい。 求してあるのである。かくると答。 そのあらん限いの力派の飲料を希 に作る総登能力としての様形に、

域の観覚を送じまて、冷観が誤るの戦力の移跡として、その係しくない。女性、そ日本されてあるが、ともすればその戦・れば難しくて強い。女性、そ日本

援制を女性のあることは、その當して呼い、正しい美しさを今不願現

とは、機器の歯

学徒に対しても工場

遊出を

要がある。

おぼこと

響が

にそれらに到して社会一般は金融

子是能言語解,即是,就獨己國

呼び方をもつて、それとなくない

今映如した範疇女性の出現を楽し 冷鬱といる、まこととに次らしさ ものは自由文選、或るものは中に としての監管さを失なしめ、咳る 出産、管見といるが如き家庭婦人 のであり、かくる女性の外的生活

って本態とされ、親と仕へ夫と仕

もの謎がど、物やはらかと、

性の生活は、物とが家屋生活をも

「原京館画」スターマー町日郷大

獨大使、首相訪問

这年和大時度, 鈴木正翻譯是沒ら

場へ動員するものである。暴力の 勝名につれて、これまで多子が結 といふことは、何れの國家にない ってるを部署に女子が代ってつく

関係は、女性を家屋生活から職

いと各種問意指所系統的に効果

最近一十八日の極密に定例参集 2017間に塞答し傾前を終下した

顧問官天機奉伺。

に望む 女子の挺身 i at i

仰付けられ所管楽賞につき寒上郷

三萬宮市に都内 天鳥里下と理場

の生活やに膨手と高層で多点して、なる自己職民としての外科生国歌といくども男子と同じゃうに、外、する短身振りは、後期の頻度離取

に都公に出て難くとしても、

驗

野を贈じる果えくな安

もむらず日本女性としての品格のなほで鍼後の就職希望者は空勢期

子は腕につけたくないと願って

ふ得難である。

の三ケ月を眺場に出動させるとい

あくまで糊一ぱい、その頭の力、 されなくてはならない。さうして

をなさどるべからどるの秋なり、

以て官民の問題に懸っる魔なかる 窟工夫によって施策の懲行 服装弾
すなる機様陣各の下岸に卸

腕の力で競攝される魔に、日本女

は家雄の手頭のであり、も他家

苦し会は女性院放送、男女同徹だ

的、獨立的に行動をとつて來たも さして、形に豊に耐して機能

然に伝って造られてあると個へき

野生花に調音なかった。
それがこ
女性を統後のあらゆる生産面に動

製物が人に何を求めてあるのであ

がついてゐた部語についたからと

第一線にあって竪頭の眼線を一身

すべからく現下日本の女性は、

れることを作るべきである。 性として國家難念の映如を消職さ ろの螺旋はさることながら、戦ひ のさ中にあつて銃後を融る日本女

である真臓、避情を失ばないこと、に縁を駆ひしばつて賦つてある場所ので、女性としての深しい特徴、に獲って血質が顕、あらゆる困苦

いのである。かつまたかつて男狂

数的概形と

響って残らばそれら

かくる日本に於ける女子生活の

くと言。我らは日本女性の歌記を としての兵器が、それら女性の動

の三三十年前からやうやく、女性

難びの部が後ば、一般今日の単端、観察力の銀船である。男子の機合験するに至った。レかも指しゆく、るか、第一は國家配着人としての

た事等とし、陰襲変響、統の の市に信息とし、職務員とし、

生配の際急を以って、女性をとし

どし動員し、かつての際工製から

頭に彼が 続り恃む壁 富なる戦力 度を一個して、まことに臓器熱が、

徒やとか、家内職に皆るとないか

來たのである。

かくると老大原電戦の勃発は、

あくまで、経的な際域とおける動 は他の家庭の一番としての問題と 摩相、所管體項奏上

運動/衛兵制/聖 量等約百十四

る最高ないのでは、 したのも終了した、関し衝離の暴 七日夜陽軍が最後の職丸を射ち器

水準の企園は未形成功するに至っ

企場を対するに至うと

シェルプールの東方では網路

降伏勸告拒否

と関連の空間数写書『第六回公師派義章』は田中副派表析政権が別にいるといる公生で裁り週間の大神などを決定する学問

から郷後川第一會選 等の幹部、関係者下總督府、朝鮮縣

> ンエルブール地區の最大の個頭燈 T七日登表ーシェルプー

『ベルリン甘七日同盟』 獨軍陰高|

して郷軍がこれを死守してある

ルリン廿七日同盟」獨領當局

職を主意動後の突線院外を益々挿じし、子五日高感園市員が

兵器廠、港灣確保

獨軍、シェ牛島を死守

によれば廿六日テリー地區におい

【スメンン十七日同盟】前郷製造

「ベルリン廿八日間盟」蜀軍電局

に関れき層に坐開したるのがら明してゐる。同様は質重の疑問

これまでの経験を懸合した結果 (だ、英國聖嘉第工築地區への.]

難所基地の上空がら難道と速度

紙は日民が新足器からまげ出すの一

和するやう主張してある を容易にするために最大智能を織

デューイ指名受諾か四万に血路をおくに成功した

聯送第二百萬 加賀山

も難して増してある。

今一つはいはゆる「空中操作

力級グ節はわが数据石陣の間隙を

際江上流より渡河した第廿集湖主 で社論の値みに陥いでなり、一方

際家を喪にし第二次總反攻を呼號が少監理器でいかに二句で廿一ケ

して新に一ケ師の増援部隊を決

ずると見られる

開盟」戦闘は北八日後妻ー界部の盟」、戦闘中部地區オルシャ市の戦争中、戦闘中部地區オルシャ市の戦争中、

りの後方律給級が巡日の題天候

一戦戦が原境されんとしてある おいて数の大軍敗略に對し一大阪一 路り、金や間と地域の禁雨平断に

空部隊を加設した言意表した

推励の言によれば歳は熾烈なわ

おかれ同会官とは一九四一年以

開泛 漢定

し、さらに廿七日通常會を極 まで変数を機能する言語味が 豊を開催、次軍の攻勢に對し ンランド國際は廿六日夜八時

ダマストの残酷であることが判職際出來ない、しかしこれが三

敵戰艦坐礁

英軍に大損害

反循軸上丘家も大道唐を被つた

敵撃滅に出撃の教芸機──○○大元·洋にて(紫幕線第第員撮影)

Z

飛行場を炎上

集積所を爆破

七月米蔣會談 万島中

さらうか、何時ものやうに繋が一度概を出変、米國に向うたと ここまを変求通りに引渡し得る ねるぎらう、重監院代表はすでに

一る数定の米弱曹融において討議さ 1-1/1/12

ロチの間壁は七月米瞳で開催され、ム・ナドニンゲン紙の報道によれる愛信の光筋質器において討聴さは、ルーズベルト・チャーテル、れる2505、重型時代表はすでは、一般介白は近くワシントンで資数するなので、と呼ばれ 信明に異れるといる二 二國意談か

2 新台に下す。

ストック

ズベルトと簡見するだらうと語った

戦局は正に他めて軍大なる時期に Serve) 街周邊に激戦 精鋭、衡陽猛攻を開始

両地區を開選中の日本軍は節陽東別途によれば、粤漢総判道の東西 方とおいて合概ののも一瞬に分れ ハ日同盟」

廿七日の

五郎

一定れ

建攻線を開始し

日下衡陽市街

一度開

されて

のる 周邊において放我の間に攻防戦が一

敗殘兵集めて

敵又も出撃す

とれら各戦戦における敵の侍女一他の一味は衝域形で場に對しそれとはとくに注目を要し、しずも一その一家は衝域市街東北部に對し 活躍な助さを呈ずるに至つたこ とはとくに計目を関し、

ツクなどに巡日爆発な攻撃を反倒 攻略を創行し上屋部隊の使攻を撤

の三機を経験した、わが方視器 での三機を経験した、わが方視器

【東京電話】マリアナ海域の戦闘―り、微は掘力艦隊を合めなほサイ 日夜機製逐次酸果を影積しつ

敵、本格攻勢を示す

では何れらこ。は引継を話別の一後を辿りつつあ。 パン路周級に行助せしめて 戦助な

たが、わが所在機内外が来難し

同日ロタ島に対 館に政略を加 茶り、言に

イバン局所在部隊の力戦波闘に

経歴、弗化、トンキン地區に使入

「日報」第二次経工大攻戦の掛路

で、わが方をを新銭部隊の集結を

部は廿七日後四門太子注と記述

ン廿七日同盟」ヘルシンキ來電ー

秘密質で決定 「ベルリ る盟邦乃至戦友を観響に見捨て

· 水龍—西南太平洋反艦軸至司令

『リスポン廿七日同盟』メルポル 極東航空部隊を設置

されてあた米陸原第五沿よび第十

三航空部隊を統合、新たに極東航

【怒江前線藤井、中野報道班高廿 | 養って龍川、石江方面より南下中

雲南に第二次殲滅戦

圏の数化とくもに規模も淡次搬大 カロリン海域までが空前の敵闘場 かくしてマリアナ海域の戦局は戦 呼随して太平洋各載功が「響に別化する等敵のマリアナ侵攻に る破損の影撃も推進しろで撤 割してもしばく 敵機動態隊艦 一方小笠原諸島、硫黄島などに 今やマリアナ海域のみならず

能に呼吸し、甘六日後問題南部のアスリート飛行場を暗襲、これに法拠な場路を加へ、これを網膜炎上さしのた、わ 比略太平洋基地
け八日同盟
)
サイベン
総を

観る

駆局は
日姫
」
に

音烈の
医を加へて
あるが、
わが
航空
部隊
は
地上部
線の

荒鷲、地上の奮戰に呼應

家を同日夜わず航空部隊は同島四側ガラバン南方の極重管品場が所をもは疑し、これに多数の部中戦を現べ大極速を

六日わが航空部隊はサイバン制西、日わが航空部隊はサイバン制西

万澄面に行動中の旅戯船を攻撃しこれに相當の縁器を與へを

た 鳥 百 六 十 機 來 襲

れないとした

散憲約五十機がラバウルに來郷し

ラバウルに

起さしめ、火焰天によするのをは見しつく全機無器騒光した

西方海面の敵艦船攻撃

なが、わが近在地域はこれを数数 とくに大宮島の如きは十1日以来 延緩機と一下四十一機ないと 器の撮影さを強態なく物語ってる

【ラバウル廿八日同盟】廿六日版一整版

マリアナー本

五十機

岸分解時に頭夜の別な老優縣を呼吸して同島の欲陣、敵兵、沿 整艇をも弱撃し、これに喪大な

一ズベルトを訪問、繋が石からの駅 がる傾向を顕著と示しつくあるが必殊の単なる網節性ある作戦

受験へと突入したことを示する受験へと突入したことを示すると同様に敵の侵攻が守勢期、對 の最悪が 维摩0 化 西 海撒 婚相 l'ess 肱南 . Im

次級江作献開始以來六月廿三日志

るものを寄せ集めて一ケ師を選が 際は戦闘長、愚君の原槃後 に織成した敗難部隊に過ぎず、今 いはれてあるが、その質

**引願いて生産環場の
産祭を行ひ、**九時より約六時間にわえり前日に で総行、山田館席職員以下は午前

に開射が発 異も見続の ものであ 行による電波医器生産査察は甘八 【東京電話】大河内行政查察但

電波伝統派地域の確信を固めた

實識を明芸術祭結果を詳細に検討 の場面研究態談音、夜は異び際質 を開催、さらと同四時から工場側 、て阿工場背年學校で随具實際 管時過ぎから大河内在整理を つき加速したい高申入れたと使へられる し曹潔派総行委員と印度の政情に

公報によりフインランド政府が一個特別の政府が今回戦勢した 甘七日次の通り宮明した 銀过程品計算局長

小野

運輸通信辭令(大月 門罰戰消局景 哲

礼幌殿治局長

夏 旬 月

交職を撤還する決意を固めが

府がまた共同の敵に割する収

最終語(1) 補門開門員 大臣官房文書課 伊際級外郎

類 饕

るポルシエビズムに勤しては穏 全戦神に沿着しようとしてある。

的構造視局機夠與長期致取扱

際の本質的な一半を機成する

微淡であるかが無はれる器で第一

で致てせざるを得なくなつた事故 公大出血を來し、最後の切れら

・雨し敵陣営の苦悶ふりが如何

てかかる敗廃部隊の第一線附出し

あるが、フィンランド政府会

らに終める結果を來すこと必定で 次径江大攻勢は敵応告の自懸を支

問 H 75

命数道網局等宣言局面数 任職道器(I) 层部が高長 瀬道部局部科 瀬 原電魚 潤達 775

氏製器 OD 山路殿道局長 宮本道語 (CI) 命同上

館上 局主計劃長 田中不敬三 樹道側局跳絡 田中不敬三 8

先經道機局勤勞局長海務取扱 **殿道棚局長官 烟木 練三命大臣官局交惠郡長**

はいる。
というでは、
はいいのでは、
はいいのではいいのでは、
はいいのでは、
はいいのでは、
はいいのでは、
はいいのでは、
はいいのでは、
はいいのでは、
はいいのでは、
はいいのでは、
はいいのでは、
はいいので

命同者活動長事發取波命同者活動長事發取波

隊、血路開く ンゴくロ

3

熱性疾患時 人工祭養見の祭 ペンマ合有す。 ★100號 III00號 Mina 6

調の江田葵質品別

て町西が地の原令を関集する かねてきだめた合間に 太鼓とか、振鈴とか、 促なられ場合には、 おし得て、大切な事所、緊張の斯 的事務員を出すといか時間を研 中で このは 職代は町曾墨路所へ駈けつける途 の太鼓を自分で吹くのである 果、町綱代が配けつけてか

身をもつて班員を贈り、府の一角

変酸ってあることになる▲単なる一

ン廿七日同盟、ロイター電報によ た本葉般といる場合には、その町 油との協議希望スポ Swwwww. 別元に置いて帰ることにし 軟織と戦ひ、耐機による被害を食 ひとめるための意識につくことが 出来るのだ、從つてこの町瀬井

東ルリン甘心日同語】公外務盤

援助惜ます

らの報道によれば、内閣は総辞職 し大統領ホルヘ・ウビロも影響す 無住製道院(I) ・ 防空艦本部技師・岩澤・忠荼 任四軍司政長官 CD ◇小震之助氏 (南震動長) 廿八 日朔京城沿崎任 消 息

ガ翁、會議派領

産・授乳婦の築 養補給、消耗性 養障害。發育障 **惩、自家中毒、妊**

依然獨軍が死守してある 意明ーシェルブールの市衝域は古 よって後述したが丘器版と連続は 「ベルリン廿八日岡盟」震災電局 市街戰終了

機能ののち段電戦戦の変集部隊に マトガリンド七日同盟 | 甘七日の 部門・シェルプール市内の競戦は 「ベルリンド七日同盟 | 甘七日の 軍は市街地昌を大学制整する化 シェルブ・ルにおいては遠げ来 シェルブ・ルにおいては遠げ来 **光が、伝器脈治よび細が所の** 施料器をもつて特火器を攻続中の一個のて拡大た機器を破つた。火焰 兵間間はデリー兩側地間の液取で 曹明一カナダ第三を合び真第三を ける英語の攻略は悪く陰陽される 「ベルリン分七日同盟」阿留護記 、向って陸迎を加へたが多数の死 ツト及びノレーの中間で南方

古路日放戦が展開され英軍はオ 自動操縦と空中操縦所 障着修正で流星彈猛威を振ふ

に損害を與くた、一方機都衝圧器 射職を開始、フォークストン地區のドイツ戦砲合は廿七日梅で産跡 盟」アンドン來電ー英佛海水沿山 緩和を要求・シャゼ目間 英紙、燈管 ロスポ

> ントロップ氏がヘルシンキを説問 は廿七日公報をもつて外げリツベ 【ペルソン廿七日同盟】 鰤外獲着

七日夜次の公報を破装した き死曜ーフインランド情報局は甘 問題特に領事上の援助に限し といばれる

意し蹴の指名を受酬するに狭した デューイはいよく過糖品属を促 彼の側近著の洩すところによれば

多兒自助車總統銀長軍務取扱 命線消線被長官官房銀自動車局動 同(自動車局) 菱谷物太郎 同(自動車局)

一月赐按意

は古八日次の通り宣明した されてあたが影響のため船形を一端空軍は合計サ八橋を観察した。 郷軍何宗被および沿岸防御部隊 期属館にイングランド南部上空で 去十四時間來侵攻戰線、四歐占領 YTY 日同盟 | 獨無常局當明 サ八機な撃墜 でか

摩黙工業は居れた地域に疎開し うて逐次全上場を懸碎するだ

獨さ完全なる合意 芬、

交戦を

繼續 獨外相、芬大統領會談

機能融合れるに至つたが、廿七日大統領監御に指名されることは略

本育は特許の方法により合成せるビグミン印刷結合成せるビグミン印刷結

第主國大喜においてデューイが領 「リスポン廿七日同盟」ニューコ **S**

翼ૂ

旅路

参天智林式會社

適應 惩

朝日新聞社刊器歐元器

飛行機の設計。生産で、町で大 近代戰爭史略點問 炎工學的 二 不鉄夫著 決戦下の食糧増産が日報の 松村透逸著

加藤寬治著

本文 1200頁 紫虹 15100万0缕.

石

著 別節 易・撮影

殿黎院員の軍庫松工専作部に磐仕 萬丈の氣烙 名祭のため特に一ケ月だけ作業に することになった細過について杯 ころであるが、藁に直接築仕する 林農務課長談 ケ月分の働ぎを示してくれると 取の期待に背かず一ケ月間で二 なまず島皆年のため風文の風格 を期待してゐる次第である 兆回して

一ケ月間にしたが出と は子島奥村青年のため、延いて扱って見れるといふし、このと しても一般纷纷皆とは企然別に ら重要任務が待つてゐることをあったが除資の朝鮮へ聞つてか になつた、単の布閣は一ゲ月で

雄軍なる構想 内地脈部脳報音年除一朝鮮を背負って起つ青少年階には 近く具體案を發表 一瞬間では、これら黯然な希望を汲 内地陸家に描れ、金純至高の時期 で思びとらうとする気態澎湃とし 治器が一ヶ月間心臓でることになった。

てある

本年十月第一回としてまつ百名。

の指導に含るといふ越軍なる機

| 班長は班員の中から世話人を選出

て引換祭により代金で取割め指し

本年度中に三百名を語る豫定で職

選拔制に萬全策

霊教師曹では廿八日温芸林商を開

土建協會總會 明縣主木

際記を促し六百萬智貞の結束を堅 議員初願合せ婦人の郷 合せののら本年度登算の審議 事及び評議員約五十名**参集、初**館 同本部でる言に委嘱された婚人理 解本部では十八月子後一時年から め時職党服に選進してうと日帰朝 婦人の概

い姿を見ると同時に嵯峨曾の

防衛顧問

25

は職る朝鮮の

賦内各別車の疑察情が別車内で開 かけては祖暦宗ねと七月一日から 長途の汽車の派にひもじい思ひを が消じての伝統制となる一路管 **驛辨配給制** 日から實施 打合せの爲廿八日夕釜山智急行で 事質につき本所での他関係要略と **1000** | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 入城するが「鉄道ホテルで「隅つた 進展した著は従死より少かつた

はかつたがこの際を防止するため 定肌を指記し谷な戦人が果 短いたの 版名が一時に 数到し 日からに脳と列車に対し各級道

...

高頭地の組長(数が車等)

治肺炎の午前七時(宮辺顕珠)と正午(飲稿)の吹鳴を和合によって廿八日から質分の間中止す

朝と正午の吹鳴中

止

職は行へ

しく輝いてある。その間々を類様

て大陸決場場に続けられた様々 しく思ふ、しかしながら贸局ものが多く概司合官として心

ク 1) り軽みますぞ 畑總司令官、荒鷲を親しく激勵

後、集職団際のピスト前で将役以つ新総監闘後について説明を隠取 際の構能は微酷の後に生々しい血 残ってあた問題隊、爆撃隊、偃祭 と汗の滲むついた飛行服の職権別 下〇〇名の国際を行った、基地に

を眺へた「今後ともしつかり繋み 言葉は多くの言葉達という知れぬ 加盟をから使めて感慨的の訓示

昭和十四年四月起ごこの経完成し **影響是外官局完全自然名為列** 游戏、道·蒙部安徽县、府内各 **尽酸道知斯、阿德黎那曼、克尼京** 一時から本郷で盛大に現行、瀬戸

を除長に進して東成在住庭佛十七成総庭佛殿合領では領投司子明氏

挺身隊を結成

京城華僑勤

成能は関節一型と一層

手数をとつた

日海軍衛を助ね選本次官に販約の

配生発大東臨賊の完建へしと

日、三百餘東を融山隍軍病院に 北三素語では共

我は次々大小無 一巡してその診 工が島い機板へ全力を帰げて湖 のぞ言つくの器の組立が最家属中 次の工場では十四、五歳の少年 れて行く、とくからは抗妄機の胃 でいくべき恣酷力を設施して存は

目醒めてよく努力してゐること度が多かつた、しかしては合く 員も相違い会したが目録りなほ

工質に育て上げてゐます。方法
一次の三分の一の時間で一人前の
来の三分の一の時間で一人前の

驚く

べき忍耐力 鐵火に挑む女子工員

> 私は設計作簿と従来 名々誤つてゐぎ

殿やボール機は女子の方が能弱が

く姿を優見したのである。小沙旅 場に入れば再びこくにも女法の影 **脳数と眩暈を捕って次ぎの〇〇工**

○河島丁夏、私は大正五年韓国か

◇六杯丁字(学品出身) →私は六 でした、お祀の通り最初は学島一正十四年に見習工として入部し

日 一 意味で不安でしたが今はすつか へ松本(女工員) ト初めに臼々な へいはく検管があります

二人連れて來言した、「氏務保」「仕事は大

田郷が大地が開生

歌』是夏

大相が 八の 三 町

會社 野海海海 (東京城 計 理 事務所 京城 計 理 事務所 である (東京) 東京 (東京) 東東 (東京) 東京 (東京) 東京 (東京) 東東 (東東) 東東 (

は大日――十九日を留 雑芸雑歌 劇園 公演 を成品作演記 会員 を選及 美富吉 何岁 あ 工 場 会景

場劇寶永場劇陸大

び取らせたのだ、何ものにも配せず荷く高らかと生き双くのは現りは成現音年除

★ つだ、内地図家は質なる電腦法の先輩だけでになかった、個人 一三十六百年、豊茂原場悪國に解はる・庭本・の現を牛は青年に基

のだ、船台に版めしい巨戦を指え は〇〇の横筆を順作まで一切の海 敗然として作戦を付けてある。 解核作業に従事してゐたのだ、際の女子工質が、男子の中に交って や手に飛び散る部片をきだかけず たものがめった、そとには〇〇名 へ入つたとき、更に我々を除かせ を進ってある、だが次の〇〇工場

を示めて語った。かくて我々は彼 が製品の上に緊
質な物と成って現 思せであると、女性らしい細心さ

れてあることなどを田口大財は昭

のでは他代でなって工場 内の作業ならに発に比楽ます のでにまつ時限に間に合いせる。 つてはまつ時限に間に合いせる。

螺成と併せて智可の方もやらなて行きますのでこれからは冒地

子工員も過々女福出が多く成くれるのが何よりも嬉しい、

□和人は古はど脈作戦ではない。

○関係工学―女子工員は小別海県

小ボール繋が過ぎです。策僚は

のボール繋が過ぎです。策僚は

◇切田(女子智計) ■ 女子といふ て來ました、今は経療をやつて で倒露公がしたいと思うてやっ

題

ン造船版 二十銭海路贈府線付います 【異議】甲板で録

さることは彼に喜ばししかも女性らしい生活しかも女性らしい生活

学の飛行機工場 大学の飛行機工場 大学の飛行機工場

じませるやうにしてのます

移

告

て御器公がしたいと思うてやつ

上演も急噛力が落くて来たばか りで鳴ぐ止める着があった、然 してるます して高ます

放然これを抵許すること

の希望に際じて工場、顕山の生 に関れさせる、一ケ年の隣家生 本行達諸説是は廿八日次の城く郡

り近く独装の反取りになった

て耳を襲する象打らの様のには〇 しかもとの女性の中には〇〇名の | 屋の真臓を繰って大野が自身する かしとしくには由い上はか多いのの他の大選帖が経過に近づかっと | 路が出が自ら急速して来てあると | 一般的では、様うた人々から次 で指層無理ない理を進めても少してある。 それを過ぎればな子は いふ、この難くべき女性の中には〇〇名の | 屋の真臓を繰って大野が自身する かしとしくには由い上はか多いの で指層無理ない理を進めても少してある。 それを過ぎればな子は いふ、この難くべき女性の中にはついた。 しつら後 めなくやれます。 そし が各軍隊の旺長に顧刃扱分階倍を一定の縁で世話人が維格を構めて職 (1) 日瀬文理経版客(2) 傷一 入する。なほ辨館購入は次の如く **唐軍人、病人、**年供聲、老人,

物は朝鮮、四割は内地元の他での八割三分に激し、元の内の六

億五千萬圓を突破か

好成績の割増金附定期預金

漢大會は1日午後一時から京城監 六學·第門·風校懷育振興育第四回相,

後一時間式

じたで悪器の変を整唱し午

一個 權中出公告

公司

工務

邮所

ボーンマーシー・ルは8で ボーンマー・カー・ルは8で お馬は七十七日・10 三九は8で 11 大日・15 三十日・15 三十日・15

3

过國

大學高專相撲大會

一山野長の接換があり、最後に連

類以上の旅行者(4)その他班 野以上の旅行者(4)その他班

ら成績は良好である

外地は個く少数であつたが何れ

今年の上級進學者は優秀 將中岸川 談着山釜 いたが、心と光立ら離山圏的病院の自充の第十を層間(層間品を贈り 既は島軍への際朋女決職、際点の

の父兄その他一般だその孫質を、今年の名業生の政節率は帝国君と、朝鮮内の最校の出事者を初し、を鞭したいと悪人てある。なはた、朝鮮内の最校の出事者を初し、を鞭したいと悪人である。 防空 第一課 本半島の便命を問捌した のら江口殿下周長の膝紋を聞き上

風による器物の 飛散落下に開へるために も確認。 並に顕微時けだけではない、高熱砲の 難片落下顔 待避縁は疝破式、 順穴式が背景だといは れるのは 待避壕は掩蔽式に

略を埋めるといはれる。それ位別をなければ敵機は の屋根瓜に頭形落下のために殴損したものが相當め 落ちないのだ、今回の八幡、白畑、小館などの民家

を願る影響、座花蘭あるひは駆は特に旗栗である 率が非常に多い、極敏のない素細の類の場合、頭部

る、傲物がゐなくなったのちシュルくと夜空を 心弱く感じたかは健康者のひとしく派儀するどころ さいて落ちる高射砲弾の首を聞いて鍵帽をどんなど である。負傷者の中には上半身、とくに頭部の負傷

らぬ、ロンドン、ベルリンでは空間の部度聯片が道 一般には、豫都以上多常に落下するとで、電告せねばな 四十七回で昨年同期(第一回)

その資格をあると廿日現在機力

頭力性を愛撞してある 好成績を疑け、既ふ半島の台所の 回門地金附定別領金は強烈以上の

花しく展開してあるが、 での一変 を構る関係金融階が契集する第三 十八億貯蓄攻略職はい宗金解に花一 を関け、 を関け、 聴聞は 認助員で 最後の 馬力を か はることになって あるが 企 七僧四分九厘の地、また昨年末に比べると三千百六郎七十四、 增全附定期預金は一個三十四個 まの勢みで突撃すれば今度の制態といる激増振りでありこのま 三直(第二回)現在に比すれば四千 取相換道場で開く

のです。 のでは、 家庭で治す」

婚んな知つて

子女 待遇

勤勞挺身隊員及寮母募集

治 座

明實

城

電話本局 图六五 八五 番茄 本局 图六五 八五 番茄 地質 工業 株式 會社 八九九 東京地下資源調查

場劇央中座日朝舘花浪場劇花桃舘樂喜舘美優

京城機工株式會家城府中屬古市町五十七番地

女社

数日新大学

大学の方言語で

劇

京場劇南城

篇調快畫映竹松

数段期間

Dy.

大航命 ス撲 法解釈

金融

女送演奏・ 金白美一行 蠹 室報ス 新 場劇武光 場劇洋東 化文日京 劇

の相対社の相りに遡らればは てゐた、こくで開膀時社の起

東京招魂社と新へら

元を解析で、場合士三年の図 はるまでは

人を永くお祀りするために削立 國家のために忠明を称した人

の回路なくついで

た。発明失編はこれ経形士の功勇・類別の英國の志士多数を失う ないことを思名されたのであつ。 たが、笛時の御耳間によつてそ

华島出身百十餘柱

功年四月賦務者のために招頭祭をのなりに招頭祭をでは、一方原気においては東征大戦 行ふ自合音を競せられ、六月一 明治二年以京へ西都必不は合え 理社のはじめである。かくて窓 典が嫌けられた、これが以京招 日江戸城西の丸大原間に於て祭

大な域式が製行されたのである 廿九日から五日間七月三日送盛

見えてゐる、限度松級駐は明治 など何れも帰根の設式として

神紅をはじめ向れも王柄の別臣 って賜った証格であったが、婚 開社との公との御門院を加へ 特定の個人を配る神社に限

多数の忠霊

が、である

「いっている」

「いっ

回必。老爾年、幾回合配書を出 長線機助量とて動物してあた も大正三年シベリト出兵を閉場 る、なほどの他略和七年以前に しその数は目十餘柱となってゐ

すたはお野四大回と野子七

段出身者の合配社数は次の

飛機に十萬圓 当の超を聞くする【言語― 7

慰問金を献金の影響

の一門と呼るの出來を第二章

で聞いた。思はるる自然を誤率

海學

*地學明錐世界地圖

心段生前辱知各位に謹告仕の處今般前線に於て 名譽の心員 陸軍大尉 中村榮一殿 謎而御會遊卸禮申上**候** 朝鮮 鑄造 株式全計電子 會

稔

れると共にこの年はじって 別格官的社に別言

御内示がおり、風熱意知草に和

るや新たにお現社を創建すべき

明治天皇の将職党師仁禄によっ 調練性は、長くも

袋成るまで私事をなげうつて思

和七年四月の原四十九回名の十

数は既に三手に住込んである。
数は既に三手に住込んである。
をの中には徳本左内、久坂文
をの中には徳本左内、久坂文
の本が別号、朔日韓高。百田
松崎、成本初別号、朔日韓高。百田 八回に思つて合配せられたその

別な選択二党ルコトナク祭り台 別格官的社は樹正成を祀る溪川 と質は世給うたのである、元來

のもすべて合記せしめるやら印 法だ総称に加へられてゐないも 題にその後以中以前の志士で れぐ、前位、実変行って観路観点の影响を示すこの影響は必ずは行いなければならない。 神社なる肚脈を附つとがその皆 時の御祭文を見ると

察するだと世れ多く感謝の何み しめられたもので、 まつる一國のために概じく死ぬ

明治天皇の

御仁

慈

然地を禁し路時に別を指じて

田安台と稱してるた

祭神既に卅一萬三千八百六柱

めはあるまい、駅々として国

幣用約り際ヒ類ラゼ船ヒ今ヨリ テ大島院マバ安國ト知食スポントリシエノ大キ高キ物功二依り デボラゼレ男ラボデテ名々で身 ト思食スガ校三婦國師社上改义 安命等ノ明ルキョキ心ラ以 間月の臨時大祭までに祭神など るこの中には である 中島出身の合祀者も含まれて 際外今日まで六十四回今年

及び鎖糸の機が印出され、六月 起工となり、これが竣工するに 合の九段坂上を設定して假殿の

によつて別在が潜み次規範次明

明治八年の一談墓

治十六年元月の第十三回以來昭

昭和八年四月の第四十七回以來 一般としてこの上もない語 찚 四月(第六十一回)畢耀四柱、十八年回)氏一柱、崔陽四柱、十八年 十九年四月(第六十四回) 銀鷹五柱

より原時勤勢作場で従い日籍親氏でこれらいはは常島の指述と 超領国原内華僑小島夜女庭で盛大東して廿八日午前九時から明治町 極成学なし終って除貨一面明封神 な認成式を選行、六分除せが取の から四十五総芸での男子を動員 新班身际交给成、除<u>百五百名</u>

| 10日は初めての川ば金額を総合 | 10日は初めての川ば金額を総合 | 10日は初めての川ば金額を総合 | 10日は初めての川ば金額を総合 に長屋報道郎長を訪ね十四回を聞 高官加俸婦金 8人學 として受納制作する 金融整備により機管行から報信 質別氏は金田を経営してあたが

龍山署竣工式

中大若 劇劇 明京城 治劇寶

田 男放卵日装 1188

田本ニュース 一下七月60 平九月80 一下七月60 平九月80

同品報祭は廿八日御見紹春寺にお 一次即氏外十柱の母音局初の合 開海に散掘 ころとなったもので次官の依頼形

道族ら多数語引して被修され機能 所管緊急工惡に順接を得度、約 伝統終了の概なるも石を本部軍 一が月間(困難ならは一ケ月)

らいふいりなるので本行としては 咖啡別特遣派地內 ……隊勇義年少… によって大きく戦闘 べの解は影響法に で切下げられ次代の一すべく老乳中であつたが具態素成 泉たると風魂とにするとり信別少年職男歌を組織結成 でなく日本稿碑の歌

感激米更を強へ眠ら完勝の好機 安んじ舞り、解詞の神器に順へ 正と説前と独るの秋 おける類似の取職、就後におけ る鎖も加こくに続する、前線に

の【窓屋一崎頭牌社】 解園の脳神に徹しなければなら 臣民としての道は唯一つ我々は

七十五年の帰山 鑑へると答

経頭の英語と

る対策のため交部省とは内々交

ただ官立場後の方針が確立、私・日朝安慰子の問題が組に続り、宏は確定ようて入場を決定するこの原発部院が心臓が確するため甘六の年齢を持ち、の声音を担に口頭に対している。 は地上の友単の揺籃に努めるとと 【大陸前衛站地沿井飛道球員廿八 加へて敵の震動を動じ込んである もに在文米空軍活地に連続猛攻を

して元郎を迎へる、ぼうくたる

海軍へ續馬献納

に一以防衛局の製作を展開中で かね日本硫部の日一丁二百十九名 県京位話。日本純純穀國数では前 一個関する形式の応問と個数を を示し新聞機論得ちの風であつた 商船ほか、朝間では現在長 弱保合 四年成人気図る機 期階類が則形的一ることとなった 蜐

間にある市場人類の沈瀬を打破す 立物作等の内地株三銘柄を追加上数量が大阪関船、川南工業、日 拿出 一種とし関度の不提択 人御紹介! 銓 衡

数 新朝日廿

ますぞうといる句だけだが欧州の

間里 場してゐるが、來る七月一日新南銘何爲周波はか九種地株のみを上

| 日本の表現で、主味の流出、原本の表現で、主味の流出、原本の表現で、主味の流出、原本の主味の流出、原本の主味の流出、原本の主味の流出、原本の主味の流出、原本の主味の流出、原本の主味の流出、原本の主味の流出、原本の主味の流出、原本の主味の流出、原本の主味の表現を表現を表現して、

任務についた新司値である。そ 折しも地上を業らに青年に割ひ れを見上げながら畑元帥は新足 上つて行くのは敵飛行場偏気の

若場劇一第

らに固い決なを披露してゐる面特

設券市場(共国

紅の手紙を送り回防駅金に管託 一川総教林路館君は廿四の爲替 を封入、腐敗大家剱成部長あて

| 短頭の影響の野、古市が共鳴と伊 知真の激動の戦、古市所共鳴と

いよく配しついき、今後

常に関係した質の通知があった

らぬ、今次の北九州の際にも味はつた通り高射磁の

らに五十回を輸出して百回を海軍

に決定したので、これが適切なれを脳止し、選拔制を勒ること 常によい指ばかりであった。

極穴は喧撲に頭を観る縁縮と共に是非なくてはな

| 厥趾続市日建設党作所中に労務者 | 式は修板に 始まり開催者の 玉串

認明で買へた「やりますで顧言令」

原列成會長の敵納の辭あつて溯戸

資期出 動 格間先